

ヨーロッパの基層文化と近代

研究代表者 松 本 彰

1. 分担者

松 本 彰 (人文学部)
高 橋 秀 樹 (人文学部)
細 田 あや子 (人文学部)
高 木 裕 (人文学部)
桑 原 聡 (人文学部)
逸 見 龍 生 (人文学部)
井 山 弘 幸 (人文学部)
三 浦 淳 (人文学部)

2. 協力者・所属

原 聖 (研究協力者 女子美術大学教授)
田 中 景 (研究協力者 県立新潟女子短期大学)

3. 2007年度の研究活動の概要

2007年6月に、新潟で日本西洋史学会を開催し、その準備と事後処理でプロジェクトの主要メンバーがそちらで忙しく、プロジェクトとしての活動ができなかった。今後、改善していきたい。

4. 2007年度の研究成果の概要

『欧米の言語・社会・文化』第14号を発行した。

目次は以下のとおりである。

村上吉男：シモーヌ・ヴィーユの哲学〔Ⅱ〕 1

高橋正平：William Watson とジェズイット批判

田巻敦子：11・12世紀イングランドにおける告解制度

— ノーリッチ司教ハーバート・ロジングの司教区改革にみる —

5. 2007年度の研究成果の一覧